

京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： サッカー専門部 専門部
策定日： 令和 4 年 4 月 1 日

1、大会開催の専門部独自条件について

- ・ 大会参加予定校の20%以上の学校が、参加を辞退した場合、大会は中止する。
- ・ また、府内の感染状況によっては20%の辞退校がでない段階でも中止とする場合がある。
但し、上位大会に繋がる場合はこの限りでない。

2、大会参加条件について

- ・ 大会参加者に2週間前から健康管理を行い、大会当日は選手及びチーム関係者に健康チェックシートを提出させる。

3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- ・ （まず、当日の朝の検温にて37.5℃以上の発熱時は参加を自粛させるよう参加チームへ周知徹底する。）
- ・ 大会会場において、発熱者が出た場合、速やかに関係者（機関）に連絡し、帰宅（受診）を促す。

4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- ・ 抽選会前に、辞退が決定した場合は、参加申込の取りやめとし、参加料は返還する。
- ・ 抽選会后（大会期間中を含む）に、辞退が決定した場合は、再抽選はせず、不戦敗とする。なお、参加料は返還しない。

5、学校（チーム）応援者・観客について

- ・ 来場者については、感染状況に応じて、制限する。
場合によっては、参加校応援生徒も来場禁止にすることがある。
- ・ 発声を伴う応援は禁止する。

6、専門部独自の感染症対策について

○ 会場において

- ・ 更衣は素早く済ませ、更衣室から早く出る。更衣室が狭い場合は、更衣の順番のローテーションを組む等の工夫をし、他チームと接触しないようにする。更衣終了後は窓やドアを開放する。

○ 競技において

- ・ ミーティングは、回数・時間を減らす、もしくは行わない。
- ・ 円陣（試合前ミーティング、キックオフ・PK戦の直前を含む）やチームの集合写真撮時にも十分な感染防止対策を講じる。
- ・ 試合前後のセレモニーは、選手・審判が1m程度の距離を空け、相手チーム・審判への握手はしない。試合終了時の審判や相手ベンチへの挨拶は、5m以上の距離を取って行う。
- ・ ボトル、タオル等を他者と共有しない。（気温等に関係なく、前後半とも飲水タイムを設定する）

○ 役員・その他において

- ・ 指導者・スタッフ、ベンチに座る選手等はマスクを着用する。（ただし、指示を与える場合を除く）
- ・ チーム責任者は、参加者に会場地までの往復途上における感染防止対策についても指導すること。